

PASSPORT

狭山市立中央中学校
進路だより 第16号
令和5年1月20日(金)

いよいよ入試！～入試前日から入試当日の心構え～（私立入試事前指導から）

入試前日の過ごし方

- ・前日は次の日の試験に備え、早めに寝るようにしましょう。
- ・持ち物や身だしなみのチェックは前日までに済ませ、遅刻することがないように、電車やバスの時間（パスモチャージの確認）、高校までの行き方（一人でも行けるように）、翌日の天気等を再度確認しましょう。

入試当日

- ・早めに起床し、余裕を持って支度を整え、早めに家を出ましょう。
※朝食は消化の良いものがおすすめです。脳にエネルギーを補給するために、ご飯やパンなどの炭水化物をとるのも Good！普段食べ慣れていないものは、控えましょう。
- ・アクシデントに見舞われてしまった場合は、落ち着いて対応しましょう。中学校（04-2959-2277）へ連絡！
→電車が遅れた場合・・・駅で配布される「遅延証明書」を必ずもらう。
→受験票を忘れた場合・・・取りに帰るのは禁物！受験校の先生に申し出て、指示に従う。
- ・朝、体調不良になってしまったら、受験校に連絡をしましょう。その後、どのような指示が出たか中央中学校に連絡してください

生徒手帳に受験番号を控えておく、もしもの時に役立ちます！

試験会場での過ごし方

- ・トイレや注意事項の張り紙を確認し、試験前は監督の先生の話をよく聴きましょう。
- ・休み時間や待ち時間は静かに過ごしましょう。
※終わった教科よりも次の教科や面接に意識を持っていくことが大切です！

試験後

- ・忘れ物がないか、よく確認しましょう。
- ・試験後は中学校へ登校はしません。家に着くまで、気を抜かずに帰りましょう。
- ・帰宅後、忘れないうちに「受験報告書」を記入しましょう。 ※翌日、担任に提出してください。

発表・手続き

- ・発表方法を確認して、翌日に結果を担任へ報告して下さい。
- ・合格後の手続きは、保護者と確認して確実に行いましょう。
※第1志望で合格した際には入学金の振り込みや書類の記入、制服の採寸日程などを把握する。
※併願合格で延納手続きが必要な場合は、保護者と日程を確認して速やかに手続きをする。

先輩たちに聞きました。受験当日持っていった良かったモノランキング!!

12月号では試験当日の持ち物について、主に文房具類の説明をしました。当日の携行品は受験票、筆記用具、弁当、上ばき、志願先高等学校長が指示するものなど、でしたね。安心のための現金や、感染症対策として「マスク」と「健康状態チェックリスト」も必要です。さらに今回は、先輩たちから「持って行って良かった!」と思ったモノを聞き、まとめてみました。実際に受験を経験した先輩たちの声を参考にしてみましょう。

<p>第1位 カイロ、上着などの寒さ対策グッズ</p> <p>「換気のためか予想より寒かったです。上着を着て試験を受けました」 「お昼の後は上着が暑く感じました。温度調節できるもの、脱ぎ着できるものが安心だと思います」 昨年引き続きコロナ対策として、休み時間の窓開放や、試験中の常時換気が発表されています。試験会場はもちろん暖房が入っていると思いますが、例えば窓際など寒く感じる場所に座ることもあります。先輩たちはちょっと暖をとれる上着や、カイロが役に立ったそうです。マフラー、ベストなど具体的にリストアップされました。いっぽうで「防寒対策はほどほどに・・・（私は下着を着すぎてちょっと暑かったです）」という声もあり、厚着になりすぎてダメなようです。体温調整できるよう、着脱できる寒さ対策グッズの準備をお勧めします。</p>	<p>第2位 腕時計</p> <p>「私の試験場には時計がなく、隣の席の人は時計を忘れてしまったようで大変そうでした。（試験官に見せてもらっていました）」 「腕時計はあったほうが良いと思います。時間配分はとても大事だと思います」 試験会場によっては時計が見えにくい場所だったり、または無かったりすることもあります。アナログ式の腕時計を手元において残り時間を確認したという人が多く、持っていかなかった人からは「何度も顔を上げて時計を確認した」ことから「時計は持っていったほうが良かったなあ」と感じたことを教えてください。</p>	<p>第3位 努力の証（ノート、問題集、参考書）</p> <p>「使い込んだ問題集とノートを見ると、不安な気持ちも少しずつほぐれました。」 「全部覚えた問題集を持っていきました。これ全部解けた!と思うと勇気が出ました」 見慣れたノートを見ると「自分は今までこんなに勉強したんだ!と改めて実感できますね。自信に繋がりました」という声が多く届きました。試験当日は自分の努力を形で見せよう。気持ちを落ち着かせるのに役立ちます。</p> <p>第4位 自信</p> <p>「当日は緊張しすぎずに、自分ならできると自信を持って会場に行きましょう。」 「自分は絶対受かる。たくさん勉強してきたら落ちるはずがない!」などのプラス思考! 「この学校に絶対入学するんだ!」という気持ちを持って試験に挑んだことを教えてくれた先輩が沢山いました。実際の持ち物も大切ですが、一番大切なのは「受かる!」という強い気持ちなのかもしれませんね。今までの自分の努力に自信を持って臨みましょう。</p>
<p>第5位 温かい飲み物</p> <p>ハチミツ入りの紅茶など、のどをうるおすために温かい飲み物を持っていったという声もありました。温かい飲み物はほっとしますし、緊張をほぐしてくれそうです。日ごろから飲んでいるミネラルウォーターなど、好みのもの、安心できるものを選ぶのも良いかもしれません。</p>	<p>番外</p> <p>「お守り」「ポケットティッシュ」「タオル」 「安心のためのお薬（鎮痛薬・腰痛薬）」 「覚悟」などの声もありました。</p> <p>先輩たちの声を参考に、寒さ対策をはじめ自分の体調に合わせた持ち物、安心できる持ち物を自分自身でリストアップし、今から準備しておきましょう。「あとは出かけるだけ!」にしておくと、安心と自信につながります。</p>	